常務理事	事務長	業務課長	担当者

※被扶養者の「該当」と「非該当（変更）」は同時に提出できません。「該当」、「非該当」、「変更」はそれぞれ別の用紙で提出してください。
※記入した字句を訂正する場合は、訂正箇所を二重線で抹消し正しい内容をご記入ください。（修正液使用不可）

健康保険　被扶養者（異動）届

受付年月日

令和　　年　　月　　日　提出

事業主記入欄		
	事業所所在地	
	事業所名称	
	事業主氏名	
	電話番号	

社会保険労務士記入欄

被保険者欄													
被保険者等記号・番号	―	生年月日	昭・平・令	年　月　日	性別	男・女	標準報酬月額	千円	年収	万円			
氏名	（フリガナ） （氏）	（名）	取得年月日	昭・平・令	年　月　日	住所	〒　―						

※被扶養者になった場合は「該当」、被扶養者でなくなった場合は「非該当」、氏名や生年月日、続柄などの変更の場合は「変更」を〇で囲んでくださ

被扶養者欄1													
氏名	（フリガナ） （氏）	（名）	生年月日	昭・平・令	年　月　日	性別	男・女	続柄	戸籍と同じ続柄→ （妻・長男・長女等）				
			個人番号										
住所	1.同居 2.別居	住民票	〒						資格確認書発行要否	□ 発行が必要 理由→該当に〇 1. 2. 3.			
		居所	〒										
該当	被扶養者になった日	令和	年　月　日	職業	1.無職 4.小・中学生以下 2.パート 5.高・大学生（　年生） 3.年金受給者 6.その他（　）	年収	万円	理由	1.被保険者の就職 4.収入減 2.出生 5.同居 3.離職 6.その他（　）				
非該当 変更	被扶養者でなくなった日	令和	年　月　日	理由	1.死亡 4.後期高齢者 2.就職 5.その他（　） 3.収入増加	備考	被保険者証・資格確認書回収 添付　枚　【回収日】 返不能　枚　／		※職業欄「5.」の時学校名				
海外居住者又は海外から国内に転入した場合は右欄を記入してください。	海外特例要件	海外特例要件	理由	1.留学　2.同行家族　3.特定活動　4.海外婚姻等　5.その他（　）									
		海外特例要件	理由	1.国内転入（令和　年　月　日）　2.その他（　）									

被扶養者欄2													
氏名	（フリガナ） （氏）	（名）	生年月日	昭・平・令	年　月　日	性別	男・女	続柄	戸籍と同じ続柄→ （妻・長男・長女等）				
			個人番号										
住所	1.同居 2.別居	住民票	〒						資格確認書発行要否	□ 発行が必要 理由→該当に〇 1. 2. 3.			
		居所	〒										
該当	被扶養者になった日	令和	年　月　日	職業	1.無職 4.小・中学生以下 2.パート 5.高・大学生（　年生） 3.年金受給者 6.その他（　）	年収	万円	理由	1.被保険者の就職 4.収入減 2.出生 5.同居 3.離職 6.その他（　）				
非該当 変更	被扶養者でなくなった日	令和	年　月　日	理由	1.死亡 4.後期高齢者 2.就職 5.その他（　） 3.収入増加	備考	被保険者証・資格確認書回収 添付　枚　【回収日】 返不能　枚　／		※職業欄「5.」の時学校名				
海外居住者又は海外から国内に転入した場合は右欄を記入してください。	海外特例要件	海外特例要件	理由	1.留学　2.同行家族　3.特定活動　4.海外婚姻等　5.その他（　）									
		海外特例要件	理由	1.国内転入（令和　年　月　日）　2.その他（　）									

被扶養者欄3													
氏名	（フリガナ） （氏）	（名）	生年月日	昭・平・令	年　月　日	性別	男・女	続柄	戸籍と同じ続柄→ （妻・長男・長女等）				
			個人番号										
住所	1.同居 2.別居	住民票	〒						資格確認書発行要否	□ 発行が必要 理由→該当に〇 1. 2. 3.			
		居所	〒										
該当	被扶養者になった日	令和	年　月　日	職業	1.無職 4.小・中学生以下 2.パート 5.高・大学生（　年生） 3.年金受給者 6.その他（　）	年収	万円	理由	1.被保険者の就職 4.収入減 2.出生 5.同居 3.離職 6.その他（　）				
非該当 変更	被扶養者でなくなった日	令和	年　月　日	理由	1.死亡 4.後期高齢者 2.就職 5.その他（　） 3.収入増加	備考	被保険者証・資格確認書回収 添付　枚　【回収日】 返不能　枚　／		※職業欄「5.」の時学校名				
海外居住者又は海外から国内に転入した場合は右欄を記入してください。	海外特例要件	海外特例要件	理由	1.留学　2.同行家族　3.特定活動　4.海外婚姻等　5.その他（　）									
		海外特例要件	理由	1.国内転入（令和　年　月　日）　2.その他（　）									

被保険者の配偶者が被扶養者ではないとき（例：夫婦共働きの場合）は、記入して前年の年収確認書類を添付してください。	配偶者の年収見込額	円

（2025.2）

千葉県食品製造健康保険組合

被保険者欄

・被保険者等記号・番号　：資格取得時に払い出しされた被保険者等記号・番号をご記入ください。被保険者資格取得届と同時に提出する場合は記入不要です。
・氏名　：氏名は住民票に登録されているものと同じ氏名を記入してください。
・生年月日　：年号は該当するものを〇で囲んでください。
・性別　：該当するものを〇で囲んでください。
・標準報酬月額　：被保険者の申請時の標準報酬月額をご記入ください。
・年収　：被保険者の今後１年間の年間収入見込額をご記入ください。
・住所　：居所の住所をご記入ください。

被扶養者欄

・氏名　：氏名は住民票に登録されているものと同じ氏名を記入してください。
・生年月日　：年号は該当するものを〇で囲んでください。
・性別　：該当するものを〇で囲んでください。
・続柄　：被保険者との続柄を「夫」、「妻」、「長男」、「長女」、「父」、「母」等と記入してください。
・個人番号　：本人確認を行ったうえで、個人番号をご記入ください。
・住所　：被保険者と同居または別居のいずれかを〇で囲み、同居の場合は住所記入は不要です。別居の場合は、住所欄に住民票の住所を、「居所欄」に居所をご記入ください。住民票住所と居所が同じ場合は居所の記入は不要です。なお、海外居住者については、「居所」欄に海外居住先の住所をご記入ください。

※以下、【該当の時】【非該当の時】該当する方にご記入ください。

【該当の時】

・被扶養者になった日　：被保険者の健康保険加入と同時に提出する場合は「取得年月日」と同日、出生の場合は「出生日」をご記入ください。
・職業　：「5.高・大学生」の場合、学年を記入し備考欄に学校名を記入してください。
・年収　：今後１年間の年間収入見込額をご記入ください。収入には、非課税対象のもの(障害・遺族年金、失業給付等)も含みます。確認書類（「被扶養者申立書」参照）をご提出ください。
・理由　：被扶養者となった理由を〇で囲んでください。
・海外特例要件　：海外特例要件該当・非該当のいずれかを〇で囲み、理由をご記入ください。海外特例要件非該当で国内転入の場合は転入した日をご記入ください。
・備考　：被扶養者情報に変更がある場合は、変更の内容とその理由をご記入ください。
・配偶者の年収見込額　：配偶者以外を被扶養者とする場合で、被保険者の配偶者が被扶養者でないときは配偶者の年間収入見込額をご記入いただき、夫婦双方の年収が確認できる書類（前年の「源泉徴収票コピー」等）を添付してください。
・資格確認書の発行要否：資格確認書の発行が必要な場合（※）は、該当時のみ「発行が必要」の□に✔を付してください。
※以下に該当する場合に限ります。
1.マイナンバーカードを取得していない者、マイナンバーカードの返納者
2.マイナンバーカードを保有しているが健康保険証利用登録を行っていない者、利用登録解除を申請した者、利用登録解除者
3.マイナンバーカードの電子証明書の有効期限切れの者

添付書類

・「被扶養者申立書」および「被扶養者申立書」に記載のある添付書類が必要です。よくご確認の上提出してください。

【非該当の時】

・被扶養者でなくなった日：死亡による場合は死亡日の翌日を、それ以外の場合は非該当になった当日の日付をご記入ください。
・理由　：被扶養者でなくなった理由を〇で囲んでください。
・回収　：備考欄に、「健康保険証」または「資格確認書」の回収日、回収した枚数をご記入ください。

添付書類

・返納すべき「健康保険証」または「資格確認書」が回収できない場合は、『回収不能届』を添付してください。

【変更の時】

・変更の時　：該当する箇所を二段書きにして、下に正しいものを黒でご記入いただき、上に変更前のものを赤でご記入ください。

添付書類

・変更が必要な「被保険者証」または「資格確認書」を添付してください。